

昨年日本に初上陸、神戸を熱狂の渦に巻き込んだ注目のテニス団体戦「IPTL」 2016年12月2日(金)から3日間 さいたまスーパーアリーナにて開催

**「JAPAN WARRIORS」に2年連続で、
錦織圭、奈良くるみ、サフィンの所属が決定！
今年も、グランドスラム通算22勝ヒンギスと
元世界5位・チリのレジェンドゴンサレスも新加入！**

10月25日(火)12時より3日通し券に続き、1日券も販売開始



株式会社Zeppライブ(本社:東京都港区、代表取締役:杉本圭司)は、世界が注目するテニスの団体戦「Coca-Cola INTERNATIONAL PREMIER TENNIS LEAGUE presented by Qatar Airways(コカ・コーラ インターナショナル・プレミア・テニス・リーグ)」(以下、「Coca-Cola IPTL」)の日本ラウンドを2016年12月2日(金)～4日(日)の3日間、さいたまスーパーアリーナにて、2015年12月の日本初開催から2年連続で開催することを決定しました。

今回も、日本をホスト国とするチーム「JAPAN WARRIORS」が2年連続で参戦。昨年に引き続き、**錦織圭**や**奈良くるみ**といった日本の男女両エースや、レジェンド枠として出場する**フェルナンド・ゴンサレス**、さらに元世界ランキング1位の**マラト・サフィン**に加え、2016年全豪オープン(ダブルス)に優勝し、単・複・混合合わせ4大会通算22勝を誇る**マルチナ・ヒンギス**といった世界各国の新旧トッププレーヤー5名の所属が決定しました。

「IPTL」は、新しい国際テニス大会として、グランドスラム4大会を11回優勝した実績を持つ、インドのマヘシュ・ブパシ氏によって2014年に創設され、参戦チームがアジアを中心に転戦する、現在世界で最も注目を集める大会です。

「Coca-Cola IPTL」は、開催地の名前を冠したチームが戦う団体戦方式で、2014年の第1回大会では、シンガポール、アラブ首長国連邦(UAE)、インド、そしてフィリピンの4チームが参戦しました。世界の現役トッププロだけでなく、テニス界の名だたるレジェンド選手が参加し、4大会以外ではなかなか観ることのできない豪華キャストが競演します。勝敗は、チーム単位で戦う各選手の成績がカウントされたチームスコアによって決まり、開催国全ラウンドを通して、優勝を争います。また、テニスの大会をさらにスピーディーかつ、より面白くするために、これまでになかったフォーマットとルールが導入され、観戦するファンを盛り上げます。

2015年の第2回大会では、日本をホスト国とする、「JAPAN WARRIORS」が初参戦し、2015年12月に神戸のワールド記念ホールで開催された日本ラウンドには、3日間で延べ約15,000人を動員。全世界100ヶ国以上で大会の様子が放送され、5,300万人以上のファンが視聴するなど、多くの注目を集めました。

今年12月に開催される「Coca-Cola IPTL2016」大会は、12月2日(金)から3日間開催される日本ラウンドを皮切りに、5チームがシンガポール、フィリピン、UAE、インドの順で、計5ヶ国を12月18日(日)まで転戦し、優勝タイトルを争います。関東エリアに初上陸となる「Coca-Cola IPTL」日本ラウンドは、テニスの国際大会を初めて試みるさいたまスーパーアリーナで開催され、1日約14,000人の観客動員を想定する日本で最大規模の大会となります。

日本ラウンドのチケットは、2016年10月25日(火)12時より「JAPAN WARRIORS」公式サイト(<http://www.japan-warriors.com/>)にて、3日通し券に続き、1日券の販売を開始します。(販売終了タイミングが異なります。詳細はP3をご確認ください)

【開催概要】

正式名称 : Coca-Cola INTERNATIONAL PREMIER TENNIS LEAGUE presented by Qatar Airways
(コカ・コーラ インターナショナル・プレミア・テニス・リーグ)
略称 : Coca-Cola IPTL
会場 : さいたまスーパーアリーナ(埼玉県さいたま市中央区新都心8)
日程 : 2016年12月2日(金)、3日(土)、4日(日)
主催 : ミューズ・グループ / Zeppライブ
開催期間 : 【日本】2016年12月2日(金)~12月4日(日)
【シンガポール】12月6日(火)~12月8日(木)、【フィリピン】12月9日(金)~12月11日(日)
【UAE】12月13日(火)~12月15日(木)、【インド】12月16日(金)~18日(日)
公式サイト : <http://www.japan-warriors.com/>

【「JAPAN WARRIORS(ジャパン・ウォリアーズ)」所属選手】※自己最高ランキングは2016年10月24日時点

①錦織圭(日本)

世界ランキング 単5位／主な戦績:2014年 **全米オープン準優勝**、2016年 **リオデジャネイロ五輪 銅メダリスト**

1989年生まれ。島根県出身。日本人男子史上初の世界ランキングトップ5位に入るなど名実ともにアジアのエース。2014年全米オープン準優勝やATPツアー通算11勝など、華々しい成績を残し、今年のリオデジャネイロ五輪では銅メダルを獲得、2016年全米オープンではアンディ・マレーを破りベスト4に進出した。

②マルチナ・ヒンギス(スイス)

世界ランキング 複2位／主な戦績:2016年 **全豪オープン ダブルス優勝**

かつて16歳にして、史上最年少で全豪オープンを制し、世界ランキング1位の座を勝ち取り「天才少女」と称された天才プレーヤー。2度の引退後、ダブルスで復帰し、キャリアグランドスラムを達成。ダブルスでも世界ランキング1位を獲得した。

③奈良くるみ(日本)

世界ランキング 単79位／主な戦績:2014年 **リオ・オープン優勝**

1991年生まれ。兵庫県出身。ジュニア時代の圧倒的な戦績を引き下げ、2009年4月にプロ転向。2014年2月にはリオデジャネイロでWTAツアー初優勝を果たす。昨年の「IPTL」日本ラウンドでは世界ランキング1位のセレナ・ウィリアムズに勝利した。

④マラト・サフィン(ロシア)

自己最高ランキング 単1位／主な戦績:2000年 **全米オープン優勝**、2005年 **全豪オープン優勝**

《レジェンド枠》日本でも多くのファンを持つ、元世界ランキング1位のロシア出身選手。現役引退後は政治家に転身した異才の持ち主。

⑤フェルナンド・ゴンサレス(チリ)

自己最高ランキング 単5位／主な戦績:2008年 **北京五輪 シングルス銀メダリスト**

《レジェンド枠》2012年に引退したチリのレジェンドプレーヤー。2007年の全豪オープン準優勝を始め、豪速のフォアハンドで日本でも人気のプレーヤー。アテネ五輪ダブルス金メダリスト、北京五輪シングルス銀メダリスト。

【観戦チケット販売情報】

▼オフィシャル1日券

- 受付開始:10/25(火)12:00~11/3(木)23:59
- 抽選結果発表&入金期間:11/5(土)18:00~11/8(火)23:59

▼3日通し券先行

- 受付開始:10/25(火)12:00~10/31(月)23:59
- 抽選結果発表&入金期間:11/2(水)18:00~11/6(日)23:59

受付URL : <http://w.pia.jp/t/iptl/> (プレイガイド:チケットぴあ)
問い合わせ先 : クリエイティブマン(TEL:03-3499-6669 平日12:00~18:00)

券種内容 :

席種	料金(全席指定・税込)	
	3日通し券	1日券
プラチナム	150,000円 ※専用ラウンジでのケータリング・プレゼント(非売品)付	52,000円 ※専用ラウンジでのケータリング・プレゼント(非売品)付
ゴールド	110,000円 ※プレゼント(非売品)付	38,000円 ※プレゼント(非売品)付
シルバー	90,000円	32,000円
SS	51,000円	18,000円
S	45,000円	15,500円
A	36,000円	12,500円
B (大人/学生/子ども※小学生以下)	27,000円/18,500円/13,000円	9,500円/6,500円/4,500円
C	23,000円	8,000円
車いす	27,000円	9,500円

※プラチナムとゴールドの間は間仕切りがあるため、2列目より前はプラチナムのお客様のみお入り頂けるエリアとなります。

※プラチナムのチケットをお持ちのお客様以外は、最前列部分まで降りることができませんので、予めご了承ください。

※プラチナムのチケットをお持ちのお客様のみ、専用ラウンジをご利用になれます。

※南側プラチナム・ゴールド・シルバーは審判台設置のため、一部コートが見えにくくなっております。予めご了承下さい。

※1回の購入につき4枚まで購入できます。

※4歳以上はチケットが必要になります。4歳未満はひざ上観戦の場合に限り無料ですが、お席が必要な場合はチケットをご購入ください。

※学生チケットをご購入の方は入場時に学生証の確認をさせていただきます。

※車いす席の付添いは1名までとさせていただきます。付添いの方もチケットは必要となります。

※入場券はいかなる事情(紛失・焼失・破損・出場選手変更等)があっても再発行、払戻し、他のチケットとの交換は一切できません。

※ペット同伴での入場はできません。

【お問い合わせ先】

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報ルーム メールアドレス press@sonymusic.co.jp

ホームページ <http://www.sme.co.jp/>